

商 況

販賣旬報 第70號 昭和3年9月21日

7、8月鋼材大陸市況 6月に於て一意軟勢を辿りたる大陸市場も7月に入りて日本及英領印度の新規注文を見て漸く底を入れたる模様なりしも未だ例年の通り所謂霜枯月の環境を脱することを得ざりしが、中旬の安府罷業解決を轉機として南米需要の白國出現など好材料に恵まれ却つて變態的に逐次上伸の氣勢を見せたり。

8月に入ると共に7月末より相當の注文を擁したる各メーカーは秋季需要期に入るまで工場の繁忙を豫想して底意強く殊に棒鋼に於ては海外の需要勃興により急進的に硬化したり、猶獨、佛、ルクセンブルク共に多量の注文を得たる爲懸念せられたる大陸間の競争も全く市場より其影を没し相場も漸く安定期に入り、月末に近づくに従ひて内外の注文市場に殺到したる爲め強調を持續し此儘秋季需要期に入るものと觀察せらる従つて高値の天井を衝くには未だ餘程間のある如く思はるゝに至れり。

・7、8月中の The Brussels Iron & Steel Exchange の相場下表の如し。(F.O.B. アンドワープ)

月 日	棒 鋼	工 形	大 形 山 形	鋼板 3/16"	ビレット 4"
7月 5日	5-13-0	4-16-6	5- 6-0	6-6-0	4-12-0
7月 12日	5-13-0	4-16-6	5- 6-6	6-6-6	4-13-0
7月 19日	5-13-6	4-17-0	5- 7-0	6-6-0	4-13-6
7月 26日	4-15-0	4-17-6	5- 7-6	6-7-0	4-13-6
8月 2日	5-15-6	4-17-6	5- 8-0	6-7-0	4-14-0
8月 9日	5-17-0	4-17-6	5- 9-6	6-7-6	4-14-6
8月 16日	5-17-6	4-17-6	5-10-6	6-8-0	4-15-0
8月 23日	5-18-0	4-18-0	5-11-0	6-8-0	4-15-0
8月 30日	6- 1-0	4-18-0	5-10-0	6-8-6	

シート、パイルの需要 防ぎ得ざる敵として輸入の跳梁に薄板、線材、鉄力に於ても、生産數量の多寡は兎に角として其幾分は内地の生産に俟つのであるが、獨りシート、パイルは歴史の新古と需要數量は別として其全部を輸入品に依り内地生産者は未だ之れに一指も染めないのである。

該品は大正10年頃より極少量の輸入があつた様であるが市場に於て明瞭に其存在を認められる様になつたのは昭和元年頃からで現在に於ても其數量は20,000 噸内外ではあるが、我國の將來の河川橋梁修築、築港及大建築の建設に想到する時は今より相當の考慮を拂つて置く必要があるではあるまいか。

下に掲げたは神戸、横濱兩港(大阪港には輸入なし)の輸入數量である。

港	年次	昭和元年	昭和2年	昭和3年(自1月至8月)
神 戸			4,202	6,493
横 濱			13,205	8,504
計		14,470(?)	17,407	14,997

備考 昭和元年はシート、パイルとしての輸入は不明なるも當所輸入統計の溝形鋼中「寸法不明」として輸入せられたるもの全部をシート、パイルとして掲記したものである。

昭和元年の輸入を今假に10,000 噸としても昭和2年に於ける需要は一躍7,000 噸の増加を示し、昭和3年も今の趨勢を以てすれば前年に比し僅に5,000 噸以上の増加を見るであらう。

又昭和2年に於ては神戸は横濱の1/3に満たぬ數字を現はして居る、之は震災復興の爲特に東京方面に使用せられたるが爲ではあるまいか、今年に於ては神戸港の輸入が激増して兩港の輸入數量の開きを甚しく接近せしめたが之れ即ち其需要が復興方面のみならず全國

に普遍的に使用せらるゝに到つた證左とも見られる。又某社の調査によれば昭和元年に於ては一時的用途(山留工、

締切工) 8 に對し永久用途(石積、混泥土工等の代用) 2 の割合なりしものが昭和 3 年に於ては全然轉倒して一時的 2 に對し永久的 8 と云ふ現象を呈したるに見るも將來の需要を窺ふ事が出來やう。

猶内地に於て使用せらるゝ主なる品種と輸入概數は下表の通りである。

即ち歴史としてはラツカワナー型最も古きも數量に於ては今の處ラルゼン型が斷然他を壓して居る。此外ランサム型(英)など少量の輸入がある。

1 月渡定期の 2 ヶ月分割 當所は曩に外注品との均衡上定期契約を猶 1 ヶ月延期するの合理的なるを認め傍々

型	輸入噸數	輸入年數
ラルゼン型(獨)	31,000	3 ヶ月通計
ラツカワナー型(米)	13,000	5 ヶ年通計
テル、ルージュ型(佛)	6,000	2 ヶ年通計

現在に於ける積出後れを緩和する目的を以て現在當期契約の 3 ヶ月先物なるを 4 ヶ月先物に改むること提案したるに 4 社及問屋としては此上の危険を負擔するの苦痛なるを理由として肯せず、積出し後れの緩和策として 1 月渡の定期だけを 1, 2 月の兩月に分割することに妥協成立せり、猶工場によりては餘力あるものあれば此等に就ては改めて 4 社と協議することゝせり。

9 月中旬 神戸 横濱兩港 細丸 總材の輸入

細 丸						線 材					
港/寸法	1/4"	5/16"	3/8"	1/2"	5/8"	計	港/寸法	B.W.G. 5#	其他	計	上中旬計
神 戸	1	—	64	40	182	287	神 戸	3,824	658	4,482	6,697
横 濱	5	27	114	—	—	146	横 濱	1,644	—	1,644	4,432
計	6	27	178	40	182	433	計	5,468	658	6,126	11,129

細丸。中旬に入ると共に市場には横濱に 3/8" 1,000 噸の入荷ありなどの聲あつて、さなきだに怯え切つて居る折とて大部弱氣の材料となつたが、實際は見る通り殆んど數ふるに足らぬ數量である、然しどうせ入荷あるものなれば消費力の旺盛な今の時期に入つてもらいたいものである。

線材。横濱は上中旬の計が已に 4,000 噸を越えて稍過多の感があるが大阪は先づ今の處順調な入荷と思はれる、東西市場相場も大體此趨勢を反映して居る様である。

東東市況——服なるも底意強し 當所先物値段發表も充分伸びたる地場には何等影響もなく、荷動は順調なるも帳端關係も手傳つて一般に落ち付き氣配を馴致し茲許一服と云ふ姿なり、然し今秋は今迄の手控へと在庫薄を頼んで來勤に入らば相當の活躍あるを豫期せられて居る模様である。猶海外も不相變強調にてパーベース 7-156 より 7-17-6 を稱へられ其上 15, 6 日開かれる、コンテナタル、ロー、スティール、シンザゲートに於ても市價維持の爲年内増産せざる事に決定したるを以て此上の進境は期待せられずとしても少くも現在より下押すことはあるまいと見られて居る。

丸 鋼。細丸中 3/8, 5/8 は品薄状態に變りはないが 1/2 の九州品の出廻りと 3/4 の輸入の聲に稍腰砕けの觀を呈し 3/8 の如きは 10 錢搦みの下押しを見た程である、之に反し 1/2 のは未だ駭りにて時物は品ガスレとて特に賣腰が強い様である。此外に此度は 3/8 に火が付いて先旬來上放れて 20 尺以上は 4 圓 7, 80 錢と云ふ突飛値段を現出した、其他は落ち付き。

角、平。角は總體に手持薄で駭り平も在庫薄とて稍上向きの氣勢と見られて居る。

型 物。今迄取り残された山形は 11 日のアングル會の協定値數 3 圓 70 錢により底意を強く引き續き 15 日の同會の再協定値段 3 圓 75 錢の聲を聞いて急に硬化し今の處稍下廻つては居るが恐らく此邊に落ち付く迄は上伸すると見られて居る。溝形の頭重工形 軌條物の活氣あることは不相變である。

鋼 板。弗々荷動きはあるが思ふ程の上伸もなく平凡である。

鐵力板。先日英米兩國の販路協定の入電もあつたが其後何等具體的の入電もない爲地場には影響なく先日來の安植物の出現未だ跡を絶たざる模様で軟勢止まず殊に 100 封度は 12 圓の聲さへある模様である。

線 材。爲替は稍恢復して來たが海外益々強調にて 7-17-6 の入電もあつて地場も相當駭りであるが東京は入荷關係から稍下押し氣味である。

外國爲替市中相場

區分	月 日	Sept.11	12	13	14	15	17	18	19	20
日	英	1/10-9/16	"	"	"	1/10-5/8	"	1/10-11/16	"	
日	米	45-5/8	"	"	"	45-3/4	"	45-7/8	"	
日	佛	11.55	"	"	"	"	"	11.60	"	

備考 日佛のみ正金建値。

東京市中相場

9月18日

丸 鋼	等邊山形鋼	工形鋼
6 ^m / _m (1/4") 15.07 (5.65)	9 × 75 × 75 9.87 (3.70)	0.36" × 5" × 10" 9.73 (3.65)
9 (3/8) 14.93 (5.60)	9 × 130 × 130 " (")	鋼 板
12 (1/2) 12.80 (4.80)	12 × 130 × 130 " (")	1.6 ^m / _m × 3' × 6' 13.07 (4.90)
3/4 10.80 (4.05)	15 × 150 × 150 " (")	1.6 × 4 × 8 13.60 (5.10)
1 10.27 (3.85)	不等邊山形鋼	3.2 × 4 × 8 11.47 (4.30)
50 (2) 10.13 (3.80)	3/8" × 2" × 3" 10.00 (3.75)	3.2 × 5 × 10 11.73 (4.40)
65 (2 1/2) 10.00 (3.75)	3/8 × 3 × 4 " (")	6.0 × 4 × 8 10.53 (3.95)
角 鋼	3/8 × 3 1/2 × 5 10.13 (3.80)	6.0 × 5 × 10 10.67 (4.00)
9 ^m / _m (3/8") 12.40 (4.65)	3/8 × 4 × 6 10.00 (3.75)	9.0 × 4 × 8 " (")
12 (1/2) 9.87 (3.70)	1/2 × 4 × 6 10.13 (3.80)	9.0 × 5 × 10 " (")
15 (5/8) 9.73 (3.65)	溝 形 鋼	薄 鋼 板(13枚)
19 (3/2) 9.60 (3.60)	1/4" × 2" × 4" 9.33 (3.50)	米 740
38 (1 1/2) 9.87 (3.70)	0.812 × 2 1/2 × 5 10.93 (4.10)	英 735
平 鋼	3/8 × 3 × 6 10.00 (3.75)	八 幡 730
1/4" × 1 1/2" 12.40 (4.65)	3/8 × 3 × 8 10.40 (3.90)	鐵 力 板
1/4 × 2 12.80 (4.80)	3/8 × 3 1/2 × 10 10.13 (3.80)	米 { 170 ^{lbs} 22.80
1/4 × 3 10.27 (3.85)	3/8 × 3 1/2 × 12 10.40 (3.90)	100 12.50
3/8 × 4 10.13 (3.80)	工 形 鋼	英 { 170 22.30
1/2 × 4 " (")	1/4" × 3" × 6" 10.00 (3.75)	100 11.60
等邊山形鋼	3/8 × 6 × 12 11.47 (4.30)	八 幡 { 170 22.30
6 × 50 × 50 9.87 (3.70)	0.28 × 4 × 8 10.67 (4.00)	100 11.60
6 × 65 × 65 " (")	0.35 × 5 × 12 11.47 (4.30)	線 材
		No. 5 # 107.00

備考、單位百斤につき(括弧内は十貨目)。但し薄板は一板當り。線材は一巻當り。鐵力板は一箱當り。

昭和三年八月中神戸、大阪、横濱、三港輸入鋼材寸法別總計表

單位、噸、噸以下四捨五入

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	
丸		鋼		5	9	5/8	83	3 1/2	66	12x5	20	1 1/8	4	7	27	軌	條	其他	計	13,199	2 1/8	10
3/16"	100	5 1/4	4	3/4	94	4	33	12x6	83	1 1/4	3	8	208	100lbs	1,399	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	251
1/4	73	5 1/2	10	7/8	65	5	24	15x5	50	1 1/2	19	9	358	30	239	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	241
5/16	108	6	2	1	82	6	92	20x6 1/2	64	1 7/16	60	10	1,322	25	156	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	11
3/8	94	6 1/2	61	1 1/4	99	計	1,014	3"	10	1 1/2	5	11	67	20	364	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	87
1/2	169	7	2	1 1/2	79	不等邊山形鋼		計	281	1 1/2	19	12	187	18	428	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	223
5/8	1	7 1/2	1	1 5/8	1	2"x1 3/4"	1	溝形鋼	11	1 3/4	2	13	11,465	16	593	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	67
3/4	189	8	2	1 3/4	1	2 1/2"x2	12	5/8"x3 1/2"	5	1 7/8	4	24	11	重載不明	1,141	其他	其他	其他	其他	其他	其他	18
7/8	240	14	6	2	75	3x2 1/2	7	2x1 1/2	2	13	14	26	153	其他	22	計	計	計	計	計	計	71
1	98	5 3/4	5	2 1/2	74	3 1/2x2 1/2	9	5x1 3/4	15	1 3/4	2	28	595	計	5,252	六角鋼	六角鋼	六角鋼	六角鋼	六角鋼	六角鋼	15
1 1/8	9	30	9	3	34	3x3	7	6x1 1/2	154	14	99	29	8	總目	3,817	板	板	板	板	板	板	85
1 1/4	18	計	1,692	3 3/8	1	4x3	5	8x2.5	63	15	34	30	3.817	100 lbs	104	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	9
1 1/2	1			3 1/2	1	5x3	35	10x3 1/2	11	16	43	31	19	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	9
1 3/4	34	角	鋼	3 3/4	1	6x3	80	寸法不明	34	17	36	33	43	60	26	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	38
2	4	4	4	4	6	6x3 1/2	41	計	284	18	47	0.36"/m	4	30	5	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	82
2 1/4	26	5	5	4 1/2	2	6x4	16	鋼	板	0.71"/m	2	寸法不明	10	25	5	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	34
2 1/2	22	1 1/4	17	5	2	8x3 1/2	86	鋼	板	0.71"/m	52	計	19,447	20	16	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	26
2 3/4	23	5/8	63	5 1/4	13	10x3 1/2	110	鋼	板	1.016	51	18	17	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	37
3	2	1 1/2	4	7 1/8	9	10x3 1/2	110	(厚0.7mm超)	1.24	2	電氣鐵板	16	26	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	5,455
3 1/4	11	5/8	7	3 1/2	2	40x20	2	計	408	1 1/8	998	1.24	30	0.014"	470	重量不明	重量不明	重量不明	重量不明	重量不明	重量不明	重量不明
3 1/2	31	3/4	1	35	2	計	883	球山形鋼	30	1.8	103	0.35"/m	64	計	255	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼
3 3/4	84	1	2	計	883	6"x8"	30	6"x8"	30	1.85	1	0.50	41	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼
4	28	1 1/4	3	等邊山形鋼	51	6"x3 1/2"	4	6"x3 1/2"	4	5 1/8	52	2	56	USG27	51	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼
4 1/4	29	1 1/2	4	1	164	6 1/2"x3 1/2"	19	6 1/2"x3 1/2"	19	2.2	5	計	778	6	254	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼
4 1/2	10	2	2	1	100	7 1/2"x3	19	7 1/2"x3	19	7.5	1	3	5	12,233	3/4	571	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼
4 3/4	6	2 1/2	3	1 1/4	100	8x3 1/2	13	8x3 1/2	13	10	39	10	1	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼
5	1	3	28	1 1/2	207	8 1/2"x3 1/2"	30	8 1/2"x3 1/2"	30	5	計	2,567	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼
5 1/4	3	計	227	1 3/4	50	9x3 1/2	29	9x3 1/2	29	1 1/2	18	鋼	板	1 1/4	19	1	100	1 1/4	509	鋼	鋼	鋼
5 1/2	23	平	鋼	2 1/4	10	計	144	計	144	1 3/4	3	鋼	板	5/16	3	00	26	1 1/2	420	鋼	鋼	鋼
5 3/4	4	3 1/8"	9	2 1/2	33	工形鋼	33	工形鋼	33	1 7/8	19	鋼	板	3/8	20	000	47	1 3/4	12	鋼	鋼	鋼
6	4	1 1/2	98	3	174	8"x5"	54	8"x5"	54	6	152	計	52	1/2" dia.	26	2	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼	鋼

販賣旬報 第71號 昭和3年10月1日

重軌條増産の急施を要望す 本年度内に引渡すべき約束の下に在る現在注文持高は9月末日に於て50kg 154哩、37kg 274哩、30kg 432哩、合計101萬420噸に達して居る。而して今年度内引渡としての注文引受は12月一杯を以て締切る豫定ではあるが、この期間内に於ける注文引受額は少く見積つても15,000噸は下るまいと豫想せられる。故に本年度内に引渡されねばならぬものとしては總計116,000噸以上と見ればならぬ。

以上に對する本所の供給力を見ると現在々庫は皆無であるし、軌條二大形の兩工場の最大能力を合せて月額15,000噸と見ても10月以降の6ヶ月を以てして90,000噸を越ゆるものとは考えられぬ。固より上の約束數量の中には若干の遅延差支なきものも含まれて居るが故に前掲の需給不均衡を示す差額の26,000噸は本年度内に於ける需給の破綻を意味するものには無いのである。

寧ろ問題となるのは本年度上半期である。前掲の26,000噸は大體に於て來年上半期に繰越されるものと見ればならぬのに加へて鐵道省、朝鮮、臺灣の兩鐵道局よりの注文も輻輳すべきを豫想せねばならぬ。例年下半期の閑散期を利用して次年度上半期の集堰に備えた夢を追ふが如きは將來に向つては許さるべき事柄でない。

粒々たる過去2ヶ年間の努力に依つて漸く驅逐したる外國品をして納期又は數量の關係からして、再び内地市場を侵害せしむるが如きは本所の實利に鑑みても又其の面目上から

	昭和2年		昭和3年
	上半期	下半期	上半期
丸	41,565	13,456	14,368
角	3,644	3,062	3,082
平	10,621	7,852	8,823
等 山	16,573	8,760	7,453
不 等 山	6,599	4,959	844
溝	16,370	8,836	5,080
工	18,538	16,712	6,447
鋼板 (0.7 mm超)	19,400	20,017	19,768
縞 鋼 板	1,537	1,774	2,648
重 軌 條	33,454	27,853	15,088
輕 軌 條	12,183	9,306	7,602
外 輪	302	651	211
計	180,786	123,238	91,414

線材	丸	角	平	等邊	不等邊	溝	工	計
一、二小形	—	48 (100)	728 (3,280)	224 (165)	—	—	—	1,000 (3,545)
三小形	486 (4,440)	—	—	20 (115)	—	—	—	506 (4,555)
一中形	—	24 (100)	673 (895)	—	178 (130)	100 (75)	—	975 (1,200)
二中形	343 (560)	—	—	403 (1,195)	235 (245)	—	—	981 (2,000)
一大形	—	—	—	21 (50)	470 (772)	453 (758)	50 (220)	994 (1,800)
二、三大形	—	—	—	235 (530)	—	285 (350)	748 (820)	1,268 (1,700)
軌條	—	—	—	—	—	90 (207)	112 (93)	202 (300)
計	1,029 (5,500)	72 (200)	1,401 (4,175)	903 (2,055)	883 (1,147)	928 (1,390)	910 (1,133)	6,126 (15,600)

二、鋼板

(1) 賣出噸數

厚板 1,000	一中板 500	二中板 500	計 2,000
-------------	------------	------------	------------

(2) 揚地別申込噸數

	厚板	一中板	二中板	計
東京	335	4,056	3,840	8,231
大阪	415	4,505	5,550	10,470
名古屋	117	131	175	423
其他	88	402	426	916
計	955	9,094	9,991	20,040

(3) 引受噸數 (括弧内は定期)

厚板	一中板	二中板	計
823 (20)	500 (780)	2,050 (720)	3,373 (1,520)

三、鐵力板

(1) 賣出、申込噸數

	賣出	申込
市場向	800	959
實需向	400	400
計	1,200	1,359

(2) 引受噸數

	170封度	100封度	オイルサイズ	計
市場向	336	266	135	800
實需向	100	100	200	400
計	499	366	335	1,200

四、線材 (括弧内は定期)

(1) 賣出、申込、引受噸數

	賣出	申込	引受
線材	1,000 (520)	4,630 (520)	1,000 (502)
製釘材	3,000	3,000	3,000
計	4,000 (520)	7,630 (520)	4,000 (520)

12月渡先物賣出噸數は前月に比し條鋼にて500噸、鋼板にて800噸、鐵力にて300噸、線材にて500噸の各減少であるのに反し、申込噸數は鐵力の370噸の減少の外、條鋼にて約8,000噸、鋼板にて約2,500噸、線材にて約1,500噸の増加を示して居る。

條鋼、各地各品種共大體に於て増加の傾向を見せ、特に丸鋼の申込は遂に20,000噸を突破するの好況を呈して居

る、先月大阪に一躰を輸した東京は細丸の強調が利いた爲か再び万噸に達した、又東京の平鋼は一躍 2,600 噸の激増振りであるが、それは此處 1, 2 ヶ月の好調に刺戟せられた假需要と内地生産者の供給不足が主なる原因と見られて居る。

鋼板、1 中板、2 中板は増加の趨勢に在るが厚板は市場の不味が影響して漸減して居る。

鋳力板、地場の鈍調變らざる爲他鋼材の趨勢に逆行して申込も減退して居る。

線材、海外強調と製品の好況より先高見越により一擧 1,500 噸の増加を見せた。

9 月現物週間 9 月に於ける現物賣出及賣約噸数は下の通り

	丸	角	平	山	工	溝	Z	T	計
賣 出	492	160	93	303	303	139	11	16	1,517
賣 約	191	2	58	62	254	53	11	16	647

細丸の賣切れは先月と變りなく、平の市場の好調は之に反映して大部分賣れ工形も軌條工場及大形工場物の關係上殆んど拾はれ其他 Z, T は全部賣切れとなつて、先月に比し非常に良好な賣行き状態である。

9 月下旬 神戸 横濱兩港 細丸 線材の輸入

細 丸							線 材				
港/寸法	1"	1 1/8	3/8	1/2	5/8	計	港/寸法	B.W.G. 5#	其他	計	9 月總計
神 戸	—	49	51	—	69	169	神 戸	2,628	595	3,223	9,920
横 濱	1	51	33	21	—	106	横 濱	154	5	159	4,591
計	1	100	84	21	69	275	計	2,782	600	3,382	14,511

細丸。豫想せられた9月の輸入は徒に聲のみ大にして實際は僅に 1,000 噸のみ、然も主力たるべき 3/8 は 311, 1/2 は 155 と云ふ數字である、尤も大阪港が不明なる故適確な觀察材料とならないのは遺憾であるが恐らく大勢には影響しまいと思はれる。此れでは市場の強氣も當然であらう。

線材。横濱の輸入が上、中旬で已に 4,000 噸を越えたので、下旬の輸入の模様を案じて居たが只 160 噸のみに止まり従つて地場も大なる下押しも見ずに済んだ様である、大阪も大體に於て消費力相當の入荷で此分なれば相當の値段は維持されるであらう。

東京市況——保合 來勤に入つても豫期された程の活躍も見られず全般としては保合状態と云はれて居る。海外も不變と云ふよりは一段と硬化し内地在庫の手薄なのも變りはないが、5 月以來の上伸振りがあまり一本調子であつた爲何となく氣配ボケを來たしたのが此状態を現出した原因ではあるまいかと見られて居る。従つて目先商状としては稍腰弱く、何等か特別の強氣材料が現はれない限り此上大なる期待も出來ないが大勢としては今一押しの上向きの傾向を探るであらうと見て居る筋もある。

丸 鋼。細丸は一擧一弛未だ市場の花形たる位置を失はず、盛に活躍して居る即ち或は伸鐵に或は西よりの移送にあらゆる手段により市場に供給して居る爲 3/8 は前々旬來の頭打ちの姿で推移し、1/4, 1/8 も稍軟化したが 1/2 は議院見積決定の結果買集めが行はれた爲か急騰した、又 5/8 も前旬來復々上伸して長尺物は 5 圓を稱へられて居る、ベース物は今の處ジツクリである。

角、平。角は未だ恵まれず等山と共に取り残された感がある、平は今更ながら在庫薄を楯に急に硬化し其影響は當所 12 月渡先物申込に於て一躍 4,000 噸と云ふ驚異的數字を示すに至つた。

型 鋼。等山荷動き至つて不活潑にてアングル會の協定でどうやら餘喘を保つて居る状態であるが不等山は協定が利いて、稍上向き氣勢である、溝、工は戻りと云はれて居る。

鋼 板。1'6 は稍見直して來たが 6'0-9'0 は未だ其儘の保合である。

簿 板。南支方面の製品の輸出が例の排日でピッタリから先づ大阪方面の値崩れを見、それが東京に響いて此好天氣と需要期最中に係らず下押し氣味である。

線 材。横濱の輸入過剰が追々と利いて來てジリ安物調を見せて居るが下旬に殆んど輸入を見なかつたので大した事はあるまい然し先行きとしても一に輸入數量に左右せらるる事とて全く豫測を許さぬと云はれて居る。

外國爲替市中相場

區分	月 日	Sept.20	21	22	24	25	26	27	28	29
日	英	1/10-5/8	"	"	"	"	"	"	"	1/10-21/32
日	米	45-3/4	"	"	"	"	"	"	"	45-13/16
日	佛	11.60	"	"	"	"	"	"	"	"

備考 日佛のみ正金建値。

東京市中相場

9月29日

丸 鋼			
6 ^{m/m}	(1/4")	14.67	(5.50)
9	(3/8)	14.93	(5.60)
12	(1/2)	13.33	(5.00)
	3/4	10.67	(4.00)
	1	10.27	(3.85)
50	(2)	10.13	(3.80)
65	(2 1/2)	"	(")
角 鋼			
9 ^{m/m}	(3/8")	12.40	(4.65)
12	(1/2)	9.87	(3.70)
15	(5/8)	9.73	(3.65)
19	(3/4)	"	(")
38	(1 1/2)	10.00	(3.75)
平 鋼			
1/4" × 1 1/2"		12.80	(4.80)
1/4" × 2		"	(")
1/4" × 3		10.27	(3.85)
3/8" × 4		"	(")
1/2" × 4		"	(")
等邊山形鋼			
6 ^{m/m} × 50 ^{m/m} × 50 ^{m/m}		9.87	(3.70)
6 × 65 × 65		"	(")

等邊山形鋼			
9 ^{m/m} × 75 ^{m/m} × 75 ^{m/m}		9.87	(3.70)
9 × 130 × 130		"	(")
12 × 130 × 130		"	(")
15 × 150 × 150		"	(")
不等邊山形鋼			
3/8" × 2" × 3"		10.00	(3.75)
3/8" × 3 × 4		"	(")
3/8" × 3 1/2 × 5		10.27	(3.85)
3/8" × 4 × 6		10.60	(3.75)
1/2" × 4 × 6		10.13	(3.80)
溝 形 鋼			
1/4" × 2" × 4"		9.33	(3.50)
0.312 × 2 1/2 × 5		10.93	(4.10)
3/8" × 3 × 6		10.00	(3.75)
3/8" × 3 × 8		10.27	(3.85)
3/8" × 3 1/2 × 10		10.13	(3.80)
3/8" × 3 1/2 × 12		10.40	(3.90)
工 形 鋼			
1/4" × 3" × 6"		10.00	(3.75)
3/8" × 6 × 12		11.47	(4.30)
0.28 × 4 × 8		10.67	(4.00)
0.35 × 5 × 12		11.47	(4.30)

工 形 鋼			
0.36" × 5" × 10"		9.73	(3.65)
鋼 板			
1.6 ^{m/m} × 3' × 6'		13.33	(5.00)
1.8 × 4 × 8		13.87	(5.20)
3.2 × 4 × 8		11.47	(4.30)
3.2 × 5 × 10		11.60	(4.35)
6.0 × 4 × 8		10.53	(3.95)
6.0 × 5 × 10		10.67	(4.00)
9.0 × 4 × 8		10.53	(3.95)
9.0 × 5 × 10		"	(")
薄 鋼 板 (13枚)			
米		74	
英		73	
八 幡		72	
鉄 力 板			
米	{ 170 ^{lbs}	22.50	
	{ 100	12.50	
英	{ 170	22.00	
	{ 100	11.60	
八 幡	{ 170	22.00	
	{ 100	11.60	
線 材			
No. 5 #		104.00	

備考、單位百斤につき(括弧内は十貫目)。但し薄板は一板當り。線材は一趙當り。鉄力板は一箱當り。

昭和3年7月中國別輸入數量表

(單位噸)

品 種	英	佛	獨	白	澳	和	典	合	關	印	其他	計	本年度 累 計
○鉄 鐵	234								13,804	21,935	9,132	45,105	320,399
○フェロ、マンガンース							4					4	906
○フェロシリコン及シリコスパー ゲルアイゼン							5				50	55	850
○其他の不可鍛性鐵合金			2				14					16	161
○シート、バー(ティンパーを含む)		2,755	2,429	2,807							670	8,661	37,583
○インゴット、ブルーム、ピレット 及スラップ	442	250	763	207	8							1,670	7,665
○ケックスチール及バンブースチ ール							24					24	504
○其他の塊及錠鐵 條及(丸、角、及平、形にして徑邊又 竿鐵(は幅15 ^m /mを超えざるもの)	9		213	234	14	20	15	1	15			521	11,117
〃(丸、角、平のもの其他)	354	72	419	233	117	72	56	50	41			1,414	18,435
〃(テー形及アングル形)	275	139	163	80								657	19,952
〃(其 他)	165	682	2,236	49			8	31				3,171	32,431
レ ー ル		564	1,617	85				2,243				4,509	27,640
フィッシュ、プレート		14	137					9				160	1,357
ワイヤー、(巻きたるものにして徑 ロッド(5 ^m /mを超えざるもの)				102								102	1,645
〃(巻きたるもの其他)	794	492	3,783	1,057	197	508	54	2,640				9,525	80,824
鐵(金屬を鍍せざるものにして厚 板(0.7 ^m /mを超えざる珪素鋼板)	231		170					462				863	5,117
〃(金屬を鍍せざるものにして厚 (0.7 ^m /mを超えざるもの其他)	10,132		1,478			30		2,781				14,421	97,210
〃(金屬を鍍せざるものにして厚 (3 ^m /mを超えざるもの)	64	445	523	232	3		5	815				2,087	9,023
〃(金屬を鍍せざる其他)	130	31	572	442	1			193			1	1,370	34,949
〃(錫鍍したるもの)(葉鐵及葉鋼)	1,984		9					4,273				6,266	43,050
〃(亜鉛鍍したるもの)								80			19	99	1,005
〃(其他卑金屬を鍍したるもの)			1									1	7
鐵 線	87		175	72	1		18	428				781	5,148
リ ー ド、 ワ イ ヤ ー	2	1										3	108
鐵 リ ボ ン	133		184				53					370	2,360
帶 (箍 鐵)	79	303	2,667	115				10			12	3,186	19,474
パ ラ ゴ ン、 ワ イ ヤ ー	2						1					3	135
線 索	58							3				61	358
撚 合 線								5				5	58
バーブド、ツイスト、ワイヤー								1				1	430
鐵 筒 及 管	1,271	389	818	153			1	1,313			9	3,954	31,849
○屑 及 故 鐵	399		90	469				20,371	143	8,361	9,568	39,401	191,540
特 殊 鋼 (稅表の一)	23		2		23		2	12	8		1	72	790
(稅表の二)	9	1			31		24					64	916
鐵道車輛用車輪及車軸				26				21				47	449
鐵道車輛用タイヤ	43		31	45								119	439
鐵道車輛用スプリング													3
合 計 (○印を除く)	15,845	3,133	15,198	2,925	387	630	237	15,371	64		42	53,832	446,279

販賣旬報 第72號 昭和3年10月11日

將來に於ける増産計畫の目標 昭和4年度豫算の基礎となつた生産計畫105萬噸以外、更に30萬噸の増産を爲すものと假定する場合に於て其の如何なる品目に於て爲すべきかの問題を想定する。此の想定に對する解答は民間工場の作業狀況並に鐵鋼關稅率が大體に於て現在と變りなきものと前提する場合に限つて作製せらるべきものであるが因つて以て、現在に於ける各種鋼材の需給狀況に鑑み本邦鋼材界の獨立と平安とを保持する爲に必要な施設を案ずる一資料とするに足るであらうか。

重軌條	約 40,000 噸
線材類	約 60,000 噸
小型棒鋼 (12mm以下の丸鋼及 50mm以下の平鋼)	約 40,000 噸
薄板 (0.7mm以下)	約 120,000 噸
鋳力板及電氣鐵板	約 40,000 噸
計	約 300,000 噸

9月中3港輸入概況——漸増

品名	神 戸	大 阪	横 濱	計	前 月 計
丸	858	1,192	994	3,044	1,693
角	44	130	102	276	227
平	356	152	394	902	883
等 山	410	543	358	1,311	1,014
不 等 山	—	29	—	29	408
溝	2	51	561	614	284
工	24	1,336	149	1,509	280
鋼板 (0.7 mm超)	696	1,263	871	2,830	2,545
鋼板 (0.7 mm以下)	6,067	7,523	7,805	21,395	19,245
鋳 力	1,538	45	3,453	5,036	4,560
軌 條	1,488	572	1,040	3,100	5,031
線 材	10,421	202	4,394	15,017	13,199
計	21,904	13,038	20,121	55,063	49,369

今年に於ける輸入も7月を轉機として漸増の傾向を見せて居る。即ち8月同様9月も亦全般的の増加を見せて、前掲の主要品種に於て8月に比し約5,700噸、7月に比し10,000噸以上の増加となつた。

特に目立つものを擧げて見ると丸鋼1,300噸の増加で其大部分が $\frac{3}{4}$ 以下のものである、不等山のみは輸入減で神戸横濱には全く其影を認めない。大阪に於ける工形の増加は主として8×4以上の大形もので、内地の供給不足を補ふ爲の手當の先驅とも見られる。0.7mm以下の薄鋼板は8月以來急激な増加で9月は遂に21,000噸を數ふるに至つた。

黑板入札成績——チリ安 10月6日開札の當所黑板の落札、最高最低左の通り

開 札 日	第一薄板工場		第二薄板工場	
	最高	最低	最高	最低
10月6日	186,10	184,60	185,90	185,01
前 回	188,25	187,73	188,01	187,69

今年の黑板は大切な需要期節に稀有の長雨に祟られ漸く之れを脱したと思ふ頃に至つて南支の排日に遭遇して徹頭徹尾恵まれず、爲に海外高内地安の情勢に陥り此好期節に於て製品安にて殆んど90錢近いものさへ現はるる現状とて當所入札もチリ安と云ふ有様である。

輕軌條値上げ 6日輕軌條一般賣價格を前回より4圓上げの下記の通り決定即日發表した。

1. 15 哩以上注文の場合 レール丈1噸に付 金 97 圓替
2. 5 哩以上 ,, ,, ,, 金 99 圓替

3. 5 哩未滿 ,, ,, ,, 金 101 圓替
但し附屬品は現在制定しある個々の値段に據ること。

10月上旬 神戸 横濱 兩港 細丸 線材の輸入

細丸						線材				
港/寸法	1/4"	5/16"	3/8"	1/2"	5/8"	計	港/寸法	B.W.G. 5#	其他	計
神 戸	—	—	—	—	92	92	神 戸	2,556	1,214	3,770
横 濱	1	—	108	102	151	362	横 濱	507	204	711
計	1	—	108	102	243	454	計	3,063	1,418	4,481

細丸。上月も亦殆んど入荷を見ず、然し 10 月は相當の入荷を豫期されて居る様であるから、これからは恐らく今までの様な事はあるまい。

線材。横濱は 9 月の 4,600 吨の後を受けて、入荷少なく、大阪も先づ過剩ならざる程度の様考へられるが、數日來大阪市場は軟調を辿つて居るとの事である、然し之は恐らく輸入數量よりも寧ろ製品たる釘、針金の頭打ちが原因して居るのではあるまいか。

副製品に就て

1. 高爐セメント價格据置

最近セメント界に生産數量、價格等について著しく重要視せられ、殊に原料の水滓に關しては一部セメント製造家に盛んに問題化されて來た當所高爐セメントは、その後需要益々増加の好調にありながら引續く荷不足の爲、市場へ躍進し得べき折角の好機を徒らに看過すの餘儀ない状態にある。

10 月以降契約すべき一般向新價格は、ホルトランドセメント界各社の限産協定に依る今夏以來の市價維持と冬季の需要漸減を見て、下記の通り据置の事に決定發表した。

1. 阪神、京濱、名古屋當所の指定河岸渡 (水切なし) 1 樽に付		2. 阪神、京濱、名古屋當所指定河岸渡 (水切なし) 1 袋に付	
	金	麻袋入	紙袋入
1,000 樽以上契約の場合	金 4 圓 45 錢替	1,000 樽分以上契約の場合	金 1 圓 36 錢 2 厘替 1 圓 12 錢 2 厘替
500 樽以上 ,,	金 4 圓 55 錢替	500 樽分以上 ,,	金 1 圓 39 錢 2 厘替 1 圓 15 錢 2 厘替
500 樽未滿 ,,	金 4 圓 65 錢替	500 樽分未滿 ,,	金 1 圓 42 錢 2 厘替 1 圓 18 錢 2 厘替

2. 鑛滓綿新價格

豫て品質の優良から市場獨特の發展を續けて居る當所鑛滓綿 1 級品 2 級品は、相變らず需要激増し本年度後半期は供給可能量僅に 1 級品 90 吨、2 級品 48 吨に對して、前者は約 4 倍半後者は 3 倍の申込高に達して居る。

之に反して並等品は用途が限られて居るので、生産高に比して需要尠く、所謂營業者も主として 1 級品、2 級品の取扱を希望する傾向強く、今期の申込數量は供給可能量の約 1/3 と云ふ不振で、販賣上何等かの積極的協定を講ずべき必要に迫られて來た。

以上の需給状態に鑑みて後半期價格は、1 級品 15 圓、2 級品 10 圓の値上、並等品 6 圓値下の事として、先日下記の通り新價格を發表した。

1. 當所工場構内渡藁込入 1 吨當り單價		2. 主なる持届 1 吨當り運賃下の如し (各等同一)	
1 級 品	金 120 圓替	東京郵船倉庫渡	金 5 圓 35 錢替
2 級 品	金 70 圓替	大阪郵船倉庫渡	金 4 圓 35 錢替
並 等 品	金 12 圓替	神戸郵船倉庫渡	金 4 圓 20 錢替
		釜山税關構内渡	金 3 圓 90 錢替
		大連本船側渡	金 4 圓 40 錢替

東京市況——弱人氣先走 値段を見れば板や特殊なものを除いては保合處か、寧ろ良くなつて居るに拘らず、氣持は全く弱氣に先走つて、足も地について居ない様で極僅かな採算賣りが出ても崩れたがる模様である。此氣配を馴致する最大の原因は例の細丸であるが、此れは今の値が高過ぎるので、下押しを見るのは常態に歸る譯であるから、斯う云ふものを標準に騒ぐのは當を失した事で、もつと冷靜に善處する必要がある様に見て居る筋も多い様である。荷

動きも需要月の月初めとしては甚だ沈靜である、それは此連日の悪天候が影響して居るのは健かであるが、一方地場の弱氣を見込んだ地方筋が押目待ちに買控へて居るのも見逃がせない事實と云はれて居る。

附言。東京も來年1月1日から愈々思ひ切つて100kg 建に變更する意向らしく、ポスターもチラホラと見えるので今旬から旬報の相場表も100kg のみとした。

丸 鋼。底意は兎に角、表面に出た處を見れば $\frac{3}{4}$ が30錢搦みの下押しを見た外もどうやら保合、 $\frac{5}{8}$ も不相變好調で $\frac{1}{2}$ は又も70錢近く上放れたが入荷の聲で稍軟化の模様である、其他全般に寧ろ硬化して居る、横濱の細丸の上旬入荷から見ても軟化材料は未だ影を認められないが何となく弱含みて買手次第で賣腰は軟弱と云はれて居る。

角、平。角は數ヶ月來輸入少なく、九州の田廻りが鈍いと云ふ關係もあつて追々と好調に導かれて居る様である。平も品薄が響いて戻りと云はれて居る。

型 鋼。等山の鈍調は未だ立ち直る氣勢も見えずアングル會の協定も維持稍困難と見られ、不等山は之れに反し9月の輸入も殆んど絶無に近く品薄の爲上向き歩調を辿つて居る。

溝、工。の問題の軌條物及大形物も9月より輸入に於て弗々と姿を現はした爲聊か鈍くなつた様である。

鋼 板。此好況に當所1月渡先物が他の鋼材に逆行して1圓下げを發表するだけあつて地場に至つて鈍調、頭痛の種となつて居る様である。只45 m/m が上向き氣勢を揚げて居るのが目立つて居る。

線 材。仲間取引の渺ない東京では相場も大した變化もなく推移して居る。

大阪市況 大阪市況は當部に於て直接調査する機會が少い爲め從來掲載を見合せて居たが、今回岸本商店、山本藤助商店、岡谷合資及岩井商店に託して報告して貰ふことになつたので、爾後以上各店の報告を綜合したものを掲記することにする。

次號以下特に斷らない分はこの種の分と御承知を願ひ度い。今旬より掲記の市中相場欄各寸法別卸賣値段も前同斷

10月上旬——細丸 は弱人氣の先走りに依り頭打ちの態なるも $\frac{1}{2}$ のみは東京移送の影響を受けて好勢を續く。

角鋼 は大體の保合裡に38mmのみ在庫薄にて戻り。平鋼 は大勢底意強き中に $\frac{1}{2} \times 1\frac{1}{2}$ は品掠れに依り昂騰し、 $\frac{1}{2} \times 2$ は入荷率に依り反落。山形 は民間賣物の註入で伸び腦み其他型鋼及鋼板類不變。總じて取引閑散なり。

昭和三年拾貳月渡定期及先物契約數量表

單位 噸

寸 法	噸 數	寸 法	噸 數	寸 法	噸 數	寸 法	噸 數
丸 鋼		2 $\frac{1}{2}$ "	814	5"×3 $\frac{1}{2}$ "	405	12"×6"	138
6 m/m	352	3	553	6×3 $\frac{1}{2}$	75	14×6	185
8	348	3 $\frac{1}{2}$	105	6×4	437	16×6	130
9	3,011	3 $\frac{5}{8}$	60	合 計	2,030	18×7	287
12	1,915	4	36			20×7 $\frac{1}{2}$	120
50	323	合 計	5,576	溝 形 鋼		24×7 $\frac{1}{2}$	238
55	147			3"×1 $\frac{1}{2}$ "(75×40)	175	合 計	2,043
60	80	等 邊 山 形 鋼		5×2 $\frac{1}{2}$	548		
65	225	40 m/m	389	6×2 $\frac{1}{2}$	170	條 鋼 計	21,726
75	128	45	55	6×3	392		
合 計	6,529	50	80	7×3	101	鋼 板	
角 鋼		65	674	8×3	366	1.6 m/m	860
12 m/m	68	75	784	9×3 $\frac{1}{2}$	70	2.3	240
15	80	90	140	10×3 $\frac{1}{2}$	199	3.2	2,035
38	124	100	71	12×3 $\frac{1}{2}$	155	4.5	565
合 計	272	130	250	15×4	142	6.0	464
		150	515	合 計	2,318	8.0	129
平 鋼		合 計	2,958	工 形 鋼		9.0	200
3 $\frac{1}{4}$ "	242	不 等 邊 山 形 鋼		4"×3"	70	12.0	100
7 $\frac{1}{8}$	285	3"×2"	178	5×3	55	合 計	4,593
1	796	3×2 $\frac{1}{2}$	85	6×3	145		
1 $\frac{1}{4}$	683	3 $\frac{1}{2}$ ×2 $\frac{1}{2}$	45	200×100	334		
1 $\frac{1}{2}$	627	3 $\frac{1}{2}$ ×3	55	9"×4"	80		
1 $\frac{3}{4}$	403	4×3	425	10×5	194		
2	972	5×3	325	12×5	67		

外 國 爲 替 市 中 相 場

區 分	月 日	Oct. 1	2	3	4	5	6	8	9	10
日 英	莪	1/10-5/8	"	1/10-9/16	"	"	"	1/10-5/8	1/10-19/32	"
日 米	米	45-3/4	"	45-5/8	"	"	"	45-3/4	45-11/16	"
日 佛	佛	11.60	"	11.55	"	"	"	"	"	"

備 考 日佛のみ正金建値。

東 京 大 阪 市 中 相 場

{東京 10月 8日
大阪 10月 5日

丸 鋼	東京	大阪	等 邊 山 形 鋼	東京	大阪	工 形 鋼	東京	大阪
6 ^m /m (1/4")	14.40	14.00	9 × 75 × 75	9.87	9.85	0.36" × 5" × 10"	9.73	9.40
9 (3/8)	14.93	13.70	9 × 130 × 130	"	9.70	鋼 板		
12 (1/2)	14.00	12.40	12 × 130 × 130	"	9.90	1.6 ^m /m × 3' × 6'	13.07	12.60
3/4	10.93	10.90	15 × 150 × 150	10.00	9.80	1.6 × 4 × 8	13.87	12.80
1	10.67	10.80	不等邊山形鋼			3.2 × 4 × 8	11.47	11.20
50 (2)	10.40	9.90	3/8" × 2" × 3"	10.13	9.70	3.2 × 5 × 10	"	"
65 (2 1/2)	"	10.00	3/8 × 3 × 4	10.00	"	6.0 × 4 × 8	10.53	10.70
角 鋼			3/8 × 3 1/2 × 5	10.27	10.40	6.0 × 5 × 10	"	10.80
9 ^m /m (3/8")	12.53	11.70	3/8 × 4 × 6	10.00	9.60	9.0 × 4 × 8	"	10.70
12 (1/2)	10.13	9.90	1/2 × 4 × 6	10.13	10.30	9.0 × 5 × 10	"	10.70
15 (5/8)	9.87	9.80	溝 形 鋼			薄 鋼 板 (13枚)		
19 (3/2)	9.73	9.60	1/4" × 2" × 4"	9.47	9.50	米	74	73
38 (1 1/2)	10.67	9.80	0.312 × 2 1/2 × 5	10.80	10.80	英	73	72
平 鋼			3/8 × 3 × 6	10.00	9.80	八 幡	72	71.5
1/4" × 1 1/2"	12.53	10.70	3/8 × 3 × 8	10.27	10.00	鐵 力 板		
1/4 × 2	12.27	10.80	3/8 × 3 1/2 × 10	10.13	9.60	米 { 170 ^{lbs}	22.50	21.40
1/4 × 3	10.67	9.90	3/8 × 3 1/2 × 12	10.40	11.00	100	12.50	11.85
3/8 × 4	"	9.70	工 形 鋼			英 { 170	22.00	20.80
1/2 × 4	"	9.70	1/4" × 3" × 6"	10.13	10.30	100	11.60	11.70
等 邊 山 形 鋼			3/8 × 6 × 12	11.47	12.00	八 幡 { 170	22.00	21.25
6 × 50 × 50	9.87	10.00	0.28 × 4 × 8	10.67	10.00	100	11.60	11.70
6 × 65 × 65	"	9.80	0.35 × 5 × 12	11.47	12.50	線 材		
						No. 5 #	104.00	106.00

備考。單位百斤につき(置場減値段)。但し薄板は一枚當り。線材は一種當り。鐵力板は一箱當り。

昭和三年九月分契約高

品 種	區 分	官 廳 小 計		民 間 小 計		九 月 中 合 計		本 年 度 累 計			
		題 數	金 額	題 數	金 額	題 數	金 額	題 當	題 數	金 額	題 當
大	條	1,474	169,317	7,354	705,587	8,828	874,904	99.11	60,741	5,877,942	97.20
中	條	932	121,470	6,253	620,679	7,185	742,149	103.29	46,291	4,526,715	97.78
小	條	368	50,965	15,489	1,625,242	15,857	1,676,207	105.71	85,965	8,459,981	98.41
鋼	板	2,775	411,132	11,677	1,281,984	14,452	1,693,116	117.15	87,895	9,803,273	111.53
重軌條及附屬品		115	13,355	8,612	886,937	8,727	900,292	103.16	131,558	13,338,510	101.89
輕軌條及附屬品		143	15,725			143	15,725	109.97	11,022	1,080,515	98.03
線	材			5,288	523,172	5,288	523,172	98.94	23,141	2,592,422	92.12
黑板、珪素鋼板、磁力板				3,759	861,477	3,759	861,477	229.18	26,640	5,779,396	216.94
車軸、外輪、鍛成品		1,594	427,735	13	4,362	1,607	432,097	268.88	5,758	1,547,908	268.83
工具鋼、特殊鋼				93	18,592	93	18,592	199.91	770	162,801	211.49
其他鋼材		212	42,421	4	716	216	43,137	199.71	7,514	694,576	92.44
鋼材小計		7,613	1,252,120	58,542	6,528,748	66,155	7,780,888	117.62	492,025	53,864,039	109.47
鋼片、鋼塊、シートバー		30	3,260	3,385	623,641	3,415	626,901	74.50	52,772	3,875,759	73.44
以上計		7,643	1,255,380	66,927	7,152,389	74,570	8,407,769	112.75	544,797	57,739,798	105.98
短尺及屑鋼		226	16,044	2,037	137,619	2,263	153,663	67.90	55,677	4,253,345	76.39
合計		7,869	1,271,424	68,964	7,290,008	76,833	8,561,432	111.43	600,474	61,993,143	103.24
副製			26,390		186,665		213,055			3,156,816	
其他											

備考 1 單位、題及圓 2. 題及圓以下四捨五入。

昭和三年九月中神戸、大阪、横濱、三港輸入鋼材寸法別總計表

單位、題、題以下四捨五入

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數									
丸	鋼	50	3/4	20	3/2	2 1/2" x 3/4"	40	8 x 5	31	鋼板	1.07	2	0.014"	328	20	15	八角鋼	271	6	51						
3/16"		4	16	4	4	1 x 1	222	3 x 6	7	(厚0.7mm以下)	1.5	123	0.915	137	18	18	シート鋼	81	6 1/2	5						
1/4		47	4 1/4	3	5	14	11 x 1 1/2	308	10 x 4	3	79	1/16"	769	1.6	2	0.018	2	16	2	其他鋼	32	7	8			
5/16		206	4 1/2	28	6	7	1 1/2 x 1 1/2	268	10 x 3	16	278	1/8	2	62	0.025	17	12	12	外輪	4	8	29				
3/8		347	4 3/4	4	9m/m	10	1 1/2 x 1 1/2	110	12 x 5	241	1/8	600	2.10	2	0.050	50	9	1	車軸	2	10	16				
7/16		6	5	55	計	275	2 x 2	20	12 x 6	30	3/16	208	2.41	2	0.35m/m	150	重量不明	77				12	11			
1/2		105	5 1/4	9			2 1/2 x 2 1/2	10	14 x 6	61	1/4	121	2.50	2	0.50	62	計	320						25		
5/8		707	5 1/2	7	平	鋼	3 x 3	104	15 x 5	11	5/16	62	3	4	US927	51									4.126	
1 1/2		10	5 1/2	11			4 x 4	179	15 x 1 1/2	201	3/8	111	3.40	2		797	線材									
1 1/4		5	5 3/4	19			6 x 6	91	15 x 6	277	7/16	31	6.35	1		B.W.G No.	510	鋼管								
2 1/2		391	7 1/2	17			計	1,312	20 x 6	145	9/16	154	7.935	1	軌條	205	5	12.729	1/8"	23						
3 1/4		11	8m/m	111			20 x 6	232	23 x 14	24	1 1/16	5	9.525	1	1021m	354	3	167	1/4	23						
2 1/2		104	15	30			不等邊山形鋼	23 x 14	24	11/16	101	計	3.071	100	鋼板	92	2	188	5/16	36	鋼片	鋼塊	1.813			
2 1/2		15	19	31			20 x 1 1/2	8	1,509	3/4	7	1		90	(厚0.7mm以下)	30	73	0	200	3/8	12	ブルーム	25			
1 1/8		104	計	3.037			1 1/2	115	2 1/2 x 2	1	1 1/2	40	6 sheets	111	25	60	0	200	3/4	757	ピレット	57.8				
1 1/4		56	角鋼	10			1 1/2	56	6 1/2 x 3 1/2	1	1 1/2	4	7	27	20	519	000	102	1	258	其他	103				
1 1/8		9	3/4"	52			2	2	球山形鋼	10 x 3 1/2	4	3 sheets	186	8	170	18	241	1/2" dia	20	1	247					
1 1/8		28	1/4	10			23	7 x 3	15	12 x 3	1	4"	71	9	221	16	485	3/16	32	1 1/4	247					
1 1/2		45	5/16	48			98	7 x 3 1/2	25	12 x 3 1/2	22	5"	64	10	1,708	12	433	3/16	51	1 1/2	373					
1 3/4		10	3/8	15			18	8 x 3	20	100 x 50	71	B.W.G No.	7	11	112	9	59	計	15,018	1 1/4	26					
1 7/8		2	2	15			1	9 x 3	2	2180 x 25	2	14	9	12	166	重量不明	311				261					
2 1/8		10	1 1/2	6			16	10 1/2 x 3 1/2	4	寸法不明	508	15	2	13	11,014	Elevator用	4	特殊鋼	2 1/2	3						
2 1/8		9	3/4	6			11	11 x 3 1/2	13	計	612	16	1	24	36	計	3,038	丸鋼	179	2 1/2	67					
2 1/4		31	1/2	1			7	11 x 3 1/2	13		17	5	26	246							55	2 1/4	3			
2 1/4		2	1	4			4	150 x 70	24	丁形鋼	18	15	28	385							55	2 1/4	3			
2 1/4		52	1 1/4	7			13	2160 x 70	13	7" x 1 1/2"	10	19	7	29	97	102 (1.5m)	24	鋼板	3	3 1/4	209	6				
2 1/4		3	1 1/2	7			計	160	4 x 5	41	20	9	30	6.875	100		5	其他	25	3 1/2	40					
2 1/4		24	2	4			計	160	寸法不明	2	21	8	31	24	92						372	4	65			
2 1/4		27	2 1/4	22			計	901	工形鋼	計	53	22	2	計	21,150						126	4 1/2	3			
3 1/4		27	2 1/2	24			6"	4 1/2"	10		1	1	0.8m/m	1							2	半圓鋼	6	5	12	
3 1/2		31	3	5			等邊山形鋼	8 x 4	70		31	電氣鐵板	25								1	六角鋼	19	5 1/2	9	

販賣旬報 第73號 昭和3年10月21日 (代謄寫)

輕軌條の需給と本所設備との關係に就て 輕軌條の需給關係に就て當部の賣捌機關たる六軌會をして調査せしめる處大體下の通りである。

品 種	年間需要數量	同上月額	製 作 工 場
6 K.G (12 L.B)	15,630	1,300	一中形
8 K.G (16 L.B)	4,800	400	なし
9 K.G (18 L.B)	4,200	350	西八幡
10 K.G (20 L.B)	3,000	250	二中形
12 K.G (25 L.B)	2,400	200	一中形
15 K.G (30 L.B)	1,900	160	西八幡

右の數字を大體誤りなきものとして本所工場との關係を按じて見ると (イ)二中形物及西八幡物に就ては壓延能力に於て問題はないが、壓延と矯正との均衡を保たしむるやう配意する必要がある。 (ロ)一中形物に就ては稍々荷重の嫌が無いでもない。現状を以てすれば、どうしても毎月2週間弱の壓延と之に伴ふ矯正を餘儀なくせればならぬ勘定となる。 (ハ)此の緩和策として考慮せらるべきもの、第一は西八幡工場への8kg軌條ロールの新設である。西八幡の新鋭工場は既定の4種目を消化してなほ餘りあるなきやを憂ふるに加えて、本邦の輕軌條は漸次6kgより8kgへ移り行く傾向があるから、此の傾向に順應しつゝ、H之を誘導するの必要がある。 (=)而して其第二は二中形工場への6kg軌條ロールの併設である。二中形工場が其の花形たる75mm及90mmの山形を西八幡に奪はれた後に於て若干の品不足を見るに至るべきや明である。やがて來るべき二中形の寂寥を補ふべく一中形の殷賑を割くことが全工場の調和統一を保持する爲め絶好の案たるべきを信ずる。

恒例先物協議會 昭和4年1月渡先物協議會を10月8日八幡製鐵所に於て開催。買手側より提出せられた案及本所の決定値段次の如し (爲替 1/10-7/8)。

品 種	沖著値段	河岸著値段	希 望	本所決定値段	備 考
棒 鋼	7-15-9	101-71	102	102	1圓上げ
小 中 型 山 形	7-9-0	98-22	98	98	据 置
大 型 山 形	7-6-0	96-67	96	98	2圓上げ
工 形	6-16-6	91-76	92	93	"
溝 形	7-9-6	98-48	98	99	"
鋼 板 4.5 mm	8-0-6	104-15	104	104	1圓下げ
3.2 mm	8-6-6	107-26	107	108	"
2.3 mm	8-9-6	113-81	114	115	据 置
1.6 mm	8-12-6	115-35	115	117	"
線 材	7-15-6	97-69	98	98	1圓上げ
鋳 力 板 100 lb	1-0-3	11-37	11-30	11-40	据 置
170 lb	1-17-0	20-71	20-70	20-90	"

山型に付ては當所としては小中型99圓、大型98圓を主張せるも買手側は大型96圓を稱へたる故當所は小中型を99圓、大型を97圓にするか或は双方98圓にするか買手側の選擇に委せたる結果後者を採ることゝなつた。厚板は内地市況引續き不振の爲前月來の要求により1圓下げとし薄物は外注安を楯に値下げ論猛烈にて結局1.6及2.3は据置となり3.2丈は1圓下げの餘儀なきに至つた。

受渡會議の經過 10月8日の先物會議に引續いて開催された八幡に於ける受渡會議は4社及び問屋並びに船會社側の60餘名の代表者と製鐵所側の立石部長 森田 木村の兩參事出席のもとに數十項の各希望案に付き慎重なる研究と自由なる討論が續けられ會議2日間種々の重要な事項が議了された。その大要は

(一) 4 社側から製鐵所及び船會社に對する希望案

製鐵所に對する希望案は主として一括積出しの廢止と代金支拂方法を中心として論ぜられた。4 社側の主張にも一應の眞理があつたが販賣政策より見た慎重な熟慮から遺憾ながら兩問題共に拒絶されるに至つた。其他發送に關する荷扱ひの注意、クレーム解決の方法、缺斤問題、送狀提出時期、河岸の増廢、等 20 數項に互り論ぜられ皆誠實なる回答が與へられた。船會社に對しても同じくクレーム解決の方法に付主として論議され、その解決が 20 日以上遅延したる場合は一先づ打切る事として弁金を時價又は契約値段の高きものに從つて支拂はれ度しとの要求に付ては双方の利害頗る大なる結果議論百出容易にその承認を得ず遂に議長の裁斷に依て 1 年間双方の研究項目として留保されるに至つたのが注目すべき事項であつた。

(二) 船會社側からの製鐵所及び 4 社に對する希望案

此の案の重要なるものは主として板、鑄滓綿、ナツト、ロツド、セメントの運送を確實にする爲の包裝又は結束に付ての希望であつた。何れも出來得る最善の方法が回答されたが尙運搬中の事故に關する商事慣習の採否に付ては 4 社側の利害も大きいので中々譲らず質問續出の有様だつたが結局は具體の場合に於ける各個の解決方法の公平に委するの外なしと云ふ事に議決されて收つた。其他積込みの際の製品の仕分け、荷捌きの促進を計る爲に考慮される種々な方法に付ては 3 當事者何れに取つても頗る重要な事であつたが爲充分な誠意ある討論が交換され中には案の一部が撤回される事すらも生じた程だつた。4 社に對しては主として荷捌きの促進と問屋と船會社間に生ずる荷物の瑕疵に付ての問題であつた。就中倉庫の改善滯船料の支拂の確實に關しては種々なる議論が生じたが此れ又立石議長の仲裁案に異議なく解決された。

(三) 製鐵所側から 4 社及船會社に對する希望案

最後に製鐵所側からの希望としては揚地指定の促進、指定票 1 口の最少限數を 5 噸に制限する事等に付、論ぜられたが前者に就ては追て木曜會例會にて決定の事とし後 5 噸制限問題は前會議承認濟の勵行宣言であつたが船會社側からも荷捌き促進の一大要件たる桴運用の必要上から殊の外強硬に主張され討論數刻遂に承認濟となり先物協議會に於て各問屋に聲明の上即時實行する事となつた。尙船會社に對する數項の希望案も異議無く承認されて會議は終了した。

大阪に於ける伸鐵工場 一、現在大阪に於ける主なる伸鐵工場と其の能力は概略次の通りである。

尙此外 9 月中旬より赤井伸鐵が丸鋼 9 m/m の工場として生れ、能力も月産 200 噸内外と云はれて居る。

工場名	月産概數(噸)	品 種
大阪伸鐵	650	平 鋼 m/m m/m 2×15 m/m m/m 6-100
石川伸鐵	650	
中井伸鐵	500	
城東伸鐵	350	
市岡伸鐵	150	
泉尾伸鐵	150	
高石伸鐵	200	丸 鋼 m/m 9

一、元來此伸鐵業は歐洲大戰の好景氣に刺戟せられ大正 4, 5 年頃初めて呱呱の聲を擧げたもので大正 7, 8 年の絶頂時代には到る處に簇生したが、恐怖時代の出現により急轉直下殆んど其姿を消し其後一張一弛現在の状態を保持して居る。

一、此に用ふる原料の大部分は解船 其他建築の取壞しや、有らゆるスクラップを利用して居るが、材料關係及製作の簡易な事から製作される品種は殆んど小形の平鋼に限られ其の主なるものは $\frac{1}{8} \times 1''$ $\frac{1}{8} \times 1\frac{1}{4}''$ $\frac{1}{8} \times 1\frac{1}{2}''$ で全生産數量の 6-7 割は 1 分厚のものであ

る。稀には高石伸鐵、赤井伸鐵の如く丸鋼に手を付けて居るものや、アングル又は角の設備を有する者もあるが工場經營者としては相當の先物を擁して居る上に市況に對する感受性も鈍いので臨機轉機して好調のものを視ふなど云ふことは中々困難な立場にある様である。

一、現在に於ける生産費は原料が純當約 57-8 圓其他として約 27-8 圓、歩留 80%-90% なので相當引き合ふ様であるが、製品の價格が通常當所品の 3-4 圓を下廻り、猶此生産費に到るには製品を出來得る限り極度に利用したもので殆んど餘裕を残さない故一朝市況の軟調に會へば資本關係も手傳つて、忽ち悲境に立つものが多い狀況である。然し大阪は兎に角月額 24-500 噸の生産があるに拘らず、東京に於ては未だ月額 1,000 噸に満たざる丸及小形不等邊の生産あるのみで大阪に比し著しく劣つて居る、其原因として解船の有無に依る因果關係や小規模工場及鐵工關係など數へられて居るが近々相當の生産力を有する工場の計畫もあるやに聞く故逐次發達する道程にあると見られる。

一、此事業は利用厚生の意味からも或は需要の方面から見ても相當發達して然るべきものと思はるゝが小資本と小

工場に依り成立する故市況の好調に乗じて忽ち出現し悲境に遇へば忽ち其影を消し互に對立して壓迫さるゝを以て強固なる基礎を樹立するは中々困難なる事情にある様である。

一、今年迄の本邦需給に關する統計には此伸鐵生産は全然計算に入れてなかつたが此數字は當然此等統計に入る可きものである。

10 月中旬 神戸 横濱 兩港 細丸 線材の輸入

細丸	寸法	細丸					計	線材			上中旬計
		1/4"	5/16	3/8	1/2	5/8		B.W.G. 5#	其他	計	
神戸	—	—	—	45	171	216	5,815	366	6,181	9,951	
横濱	3	3	485	5	5	501	760	151	911	1,622	
計	3	3	485	50	176	717	6,575	517	7,092	11,573	

細丸。大阪方面には大部細丸入荷聲が喧しかつたが神戸港はやはり殆んど影を見せない。此形勢から云へば大阪港も大したことはない様に觀察される。横濱は愈々其鋒芒を現はし初めた感がある。

線材。東京は横濱の輸入僅少を移して耽りであるのに反し大阪は 5 日には 103 圓と云はれて居たが、數日來漸落し 100 圓迄はなるであらうと見て居る筋もある。

東京市況——軟調

9 月末以來何となく氣配軟弱に傾き 10 月初旬に入つて益々濃厚とはなつたが未だ相場に迄は響かなかつた。然し中旬になつて此空氣は如實に相場の上に迄現はれ細丸の如きは 100 kg 1 圓搦みの下押しを見たものさへあり、目先も一般に軟弱である。何事も一度落日になると色々弱氣材料の集積するもので、當てにしないとは云ふもの、「若しや」を頼みにした關稅問題も新聞紙上によれば、どうやら影薄く、反對に金解禁の聲は徒に大にして、其の上細丸の輸入が釣天井の如く頭上に掛つて居るので、地場の氣配は一段と怯え氣味である。荷動きも随つて至つて閑散、猶今年は特に休日の多い 11 月を眼前に控へ稍焦り氣味と見られて居る。

丸鋼。在荷は不相變手薄であるのに細丸は落潮を辿り初めた。1/4 は思つたよりは下支へて居るが 3/8 は 90 錢、1/2 は 65 錢と云ふ下放れである。これは何時も云ふ様に下落でなくて平調に歸るのだからそう氣に病む必要もないが他鋼材全般の弱氣配を形成するのが何より恐ろしいと云はれて居る。ベース物や太丸は寧ろ耽りである。

角、平鋼。角は其後強含保合、平は大體に於て好調であるが、中には小弛みを見せたものもある。

型鋼。等山の荷凭れは益々甚しくアングル會の協定も遂に支へ得ず一段の下押しを見た。不等山の小締りは不變、溝、工、の軌條物は品薄で耽り、其他のものは寧ろ鈍調と云はれて居る。

鋼板。中板、厚板共品豊富により不味。目先も軟弱を豫想されて居る様である。

大阪市況——軟調 東西共問題の中心は細丸で、其細丸が波瀾を起しかけたので業界全般に動搖の色が見られる。東京に云はせれば此度の反落は西から初まつたと云はれるほど大阪は敏感に動いて居る様に見られる。然し此 2、3 日は稍落ち付き氣味で小康を得て居ると云はれて居る。

丸鋼。細丸は將來の入荷見越しにより反落氣分濃厚なるも、今迄入荷の聲の大なるに脅かされ相場下匂い過ぎたる傾きあり。其が爲先物は尙下位にあるとしても眼先としては此邊にて一小康を呈する様に見られて居る。ベース物は在荷漸減及び原價採算接近により小耽り。

角、平鋼。角 35 m/m も弗々入荷ありて頭打ちなるも其他荷動きの爲小締り。平鐵の内 1/4×1 1/2 は在荷拂底の爲擡頭、1/4×2 も在荷漸減により反騰し其他小形平鐵は氣丈である。

型鋼。山形鋼は入荷少なき爲底意硬きも其他一般に荷動き少なく無氣力である。

鋼板。依然として需要閑散で、小弛みを見せて居る。

線材。10 月中旬迄の輸入已に約 1 萬噸ある上に大手買見合せもあつて漸落步調を辿つて居る。

外國爲替市中相場

區分	月日	Oct. 11	12	13	15	16	18	19	20		
日	英	$1/10 - 19/32$	$1/10 - 21/32$	"	"	$1/10 - 5/8$	$1/10 - 11/16$	$1/10 - 3/4$			
日	米	$45 - 11/16$	$45 - 13/16$	"	"	$45 - 3/4$	$45 - 7/8$	46			
日	佛	11.55	11.60	"	"	"	11.65	11.70			

備考 日佛のみ正金建値。

東京大阪市中相場

東京 10月18日
大阪 10月15日

丸	鋼		等邊山形鋼				工形鋼		
	東京	大阪	m/m	m/m	m/m	東京	大阪	東京	大阪
6 ^{m/m}	13.87	13.70	9' × 75 × 75	9.73	9.80	0.36" × 5" × 10"	9.87	9.40	
9	14.00	13.00	9 × 130 × 130	9.87	9.60	鋼板			
12	13.33	12.20	12 × 130 × 130	"	9.75	1.6 ^{m/m} × 3' × 6'	10.27	12.50	
	10.93	10.70	15 × 150 × 150	"	9.70	1.6 × 4 × 8	13.20	12.60	
	10.67	"	不等邊山形鋼			3.2 × 4 × 8	11.33	11.10	
50	10.40	9.90	3/8" × 2" × 3"	10.00	9.60	3.2 × 5 × 10	11.47	"	
65	10.67	10.50	3/8 × 3 × 4	"	9.70	6.0 × 4 × 8	10.53	10.70	
角			3/8 × 3 1/2 × 5	10.40	10.50	6.0 × 5 × 10	"	10.80	
9 ^{m/m}	12.27	11.70	3/8 × 4 × 6	9.87	9.60	9.0 × 4 × 8	"	10.70	
12	10.13	9.80	1/2 × 4 × 6	10.40	10.30	9.0 × 5 × 10	"	"	
15	10.00	"	溝形鋼			薄鋼板(13枚)			
19	9.87	9.50	1/4" × 2" × 4"	9.60	9.40	米	73	73	
38	10.40	9.80	0.312 × 2 1/2 × 5	10.67	10.70	英	725	72	
平			3/8 × 3 × 6	10.00	9.80	八幡	715	715	
1/4" × 1 1/2"	12.00	10.80	3/8 × 3 × 8	10.13	9.90	鋼力板			
1/4 × 2	"	"	3/8 × 3 1/2 × 10	10.00	9.60	米	{ 170 ^{lls} 22.50	20.50	
1/4 × 3	10.67	9.80	3/8 × 3 1/2 × 12	10.67	11.20		{ 100 12.50	11.60	
3/8 × 4	10.40	9.70	工形鋼			英	{ 170 22.00	20.20	
1/2 × 4	10.27	"	1/4" × 3" × 6"	10.13	10.30		{ 100 11.60	11.00	
等邊山形鋼			3/8 × 6 × 12	11.20	11.80	八幡	{ 170 22.00	21.30	
6 × 50 × 50	9.73	9.80	0.28 × 4 × 8	10.40	10.00		{ 100 11.60	11.30	
6 × 65 × 65	"	9.70	0.35 × 5 × 12	11.73	11.80	線材			
						No. 5 #	105.00	103.00	

備考。單位百斤につき(置場渡值段)。但し薄板は一枚當り。線材は一廻當り。鋼力板は一箱當り。